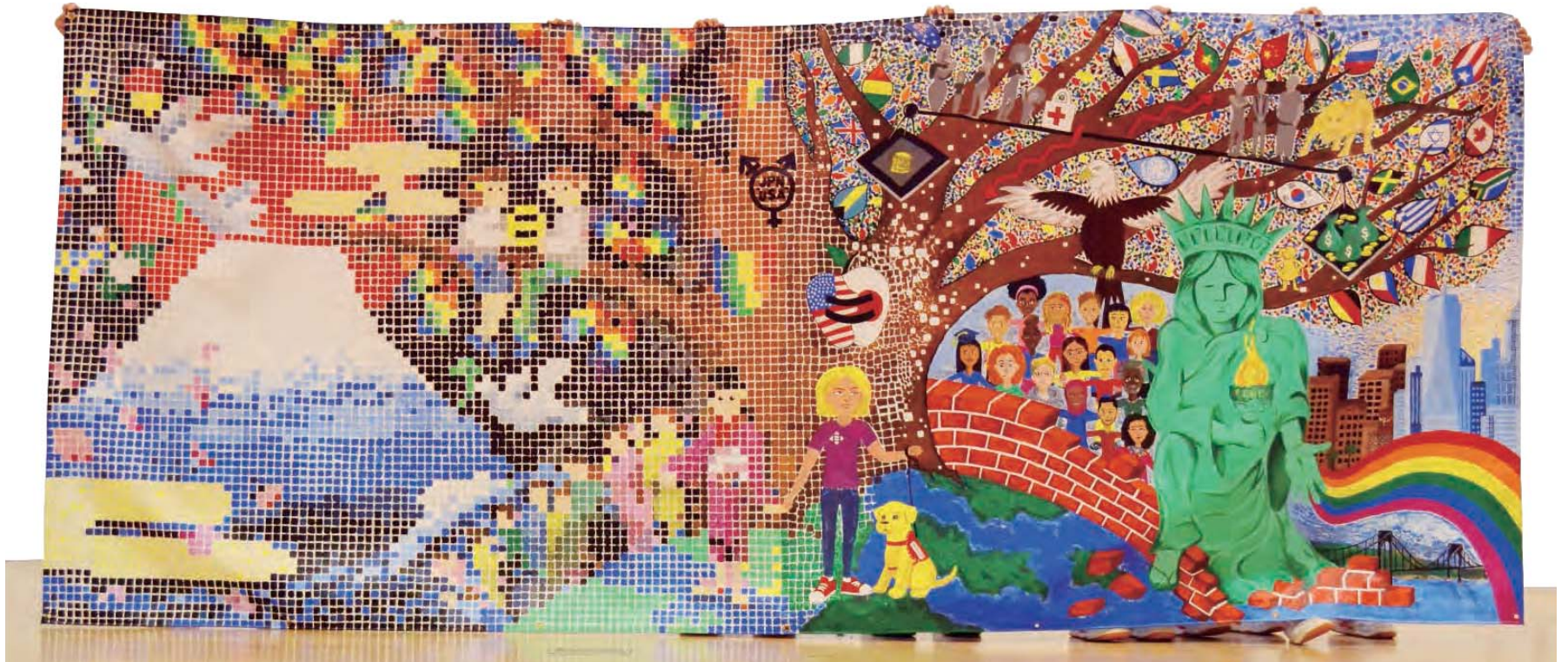




芝地区地域情報誌



『芝地区地域情報誌』は、地域の皆さんとともに創る情報誌です。芝地区の「いい話」を紹介したり、さまざまな行事や活動の情報を交換したり、地域の皆さんと一緒に地域のことを考えていく場として、地域情報誌を発行しています。



完成した作品 左側—日本制作、右側—アメリカ制作

日米の高校生によるアートプロジェクトを通じて、SDGsに貢献！

東京女子学園 × アメリカ・マールボロ高校

アートプロジェクトに参加

令和元年(2019)、東京女子学園は情報・美術教諭 吉田紘子先生の下、高校1～2年生15名が、一般財団法人ジャパンアートマイル主催の「アートマイル国際協働学習プロジェクト」に参加しました。日本とアメリカの高校生が交流し、共通のテーマを探究。国は違っても抱えている問題は共通であり、それに対する日米両国での探究成果を1枚の壁画に表現し、世界に発信していくというプロジェクトです。

5月からアメリカ・ニュージャージー州のマールボロ高校と何度も話し合いを進め、「SDGs」の17の目標の中から「人や国の不平等をなくそう」という「ゴール10」を壁画のテーマに決定しました。

文化祭で論文発表

15名のメンバーは、まず夏休み期間中に美術館や博物館で日本の文化を学ぶとともに、JICAを訪問して国際的な視野を広げました。

マールボロ高校と常に意見交換を行い、「ゴール10」が、①性別②人種③地域・国別④障がい者の社会環境⑤所得など大きく5つに分類されることがわかり、グループにわかれて探究活動を行いました。そしてそれぞれの問題はどこにあるのか現状を調べ、「仮説」をたて「結論」に導くという大学のゼミ生並みの論文を書き、10月の文化祭で発表しました。

探究成果をどう発信していくのか、壁画のデザインについては、誰が見てもわかる表現とは？と幾度も話し合いを重ね、下絵に取り組みました。メッセージ(思い)を絵にする難しさを実感しました。

マス目を使ったテントアートに決定

このプロジェクトでは、1.5m×3.6mのキャンバスに日米の高校生が半分ずつ絵を描き、1枚の壁画として仕上げていきます。

表現方法において、日本側は^{ますめ}が^が 柁目書きといわれる手法を用い、メンバー全員が平等に制作し、一丸となって取り組みました。キャンバスの左半分に1cm四方のマスを作り、専用の絵の具で下絵に合わせて一つひとつ塗りつぶしていききました。

11月から週3～4回、授業前、昼休み、放課後など、授業や部活以外の時間を全て費やして取り組みました。地道な作業をひと月以上かけ、全部で27,000個のマスを全員で仕上げました。ほかの人のやり方を見て表現の幅が広がったことも大きな収穫だったそうです。



下絵を描きました



マスを一つ一つ塗りつぶす作業

日米合作の壁画が完成!!

12月初旬に日本側の絵ができ上がり、早速アメリカに送りました。マールボロ高校で残り半分が描かれ、完成した壁画を令和2年(2020)3月に全校生徒に向けて発表しました。完成した壁画は、東京オリンピック・パラリンピック会場に展示される予定でしたが、延期になり、今は兵庫県の事務局に保管されています。

メンバーは1年間の活動を通して、「アートは人に語りかけ、人を変える(動かす)無限の可能性をもっている」ことを経験できたようです。プロジェクトに参加した、高校2年生(当時)の北林さん、高校1年生(当時)の宮本さんは、「たくさんの困難はあったが美術がより好きになりました。各個人の発想で興味が膨らみ、ニュースを身近に感じられるようになった。世界とつながっている実感をもて、社会に出る一歩となった」と、いきいきと語ってくれました。

吉田先生が「プロジェクトを何度も振り返り、主体的に学ぶ楽しさを

わかってくれた。国は違うが同世代の生徒たちと、歴史・社会・語学・芸術全てを学んでくれました」と、1年近くの学習でより大きく成長した生徒たちに温かな眼差しを向けていたのが印象的でした。



(左から)北林さん・吉田先生・宮本さん

取材・文：伊藤 早苗 ●写真提供：東京女子学園

Information

東京女子学園 中学校・高等学校
芝4-1-30 TEL：03-3451-0912

●SDGsとは？……SDGs(エス・ディ・ジーズ)とは、2015年国連サミットで世界のリーダーによって決められ、平成28年(2016)から令和12年(2030)の15年間で達成するために掲げた国際社会共通の目標で、持続可能な17の開発目標(Sustainable Development Goals)で構成されています。



芝の老舗

時代とともに才覚を発揮してきた
老舗化粧品店
＝「化粧品ながおの店 長尾」＝

新橋駅日比谷口前の複合ビル「ニュー新橋ビル」に本社を置く「化粧品の店 長尾」は、明治18年(1885)に創立しました。明治18年といえば内閣制度創設の年。国政の大改革時代より、数多の戦争や災害、経済情勢の変化など、時代の波に敏感に対応し、各世代において才覚を発揮しながら135年の歴史を紡ぎ、現在の化粧品専門チェーン店へと発展してきました。同社の常務であり、ニュー新橋ビル商店連合会連合会長を務める長尾哲治さんに、老舗としての歩みについてお話を伺いました。

武家から商家へ導いた初代



初代・長尾栄太郎

初代の長尾栄太郎は、早くに父を亡くし、祖父の長尾周平に育てられました。新進の気風を持った士族の周平は栄太郎に英語を学ばせ、当時では珍しく読解ができました。時は明治。生活の洋風化が進み、女性の装いや髪形も変わりました。女性の髪は短くなり、簡単に扱えて、経済的で衛生的な、日本髪を結うための日本髪や、洋髪を結う洋髪の需要が生まれました。これに着目した栄太郎は、芝区(現在の虎ノ門付近)で、妻・ウメとともに「髷」の製造販売業を始めます。髷とは、髪を結ったり垂らしたりする際に地毛の足りない部分を補うための添え髪・義髪のことです。女性が美しくありたいという願望は、いつの時代も変わりません。栄太郎の「髷ビジネス」の成功により、以降、長尾家は商家として歩み始めます。



妻・ウメ(左)

行商として 店舗拡大の礎を築いた2代目

2代目の栄次郎は、幼少から家業を手伝っており、母・ウメが作る髷を、東京各地の髪結い(今でいう美容室)を回って売り歩く、いわゆる営業スタイルの行商を始めました。凡帳面だった栄次郎は、当時の様子を、写真や手描きのイラストとともに



長尾哲治さん(左)と長尾武次さん(右):ニュー新橋ビル1階の店舗の前にて

に事細かに日記に記しています。

大正12年(1923)、関東大震災を乗り越えた栄次郎は、くしや鏡をはじめとする生活雑貨を扱う「長尾小間物店」を開きま



栄次郎が残した日記



長尾小間物店

社業を展開した3代目から ファミリービジネスを引き継いで

3代目の長尾武次さん(現顧問)は、戦後の高度成長期の波に乗り、積極的に社業を展開していきます。昭和28年(1953)、慶應義塾大学在学中に有限会社化し、店名を「おしゃれの店 長尾」と改めます。卒業した昭和31年(1956)には新橋烏森通りに新橋店を設立し、昭和32年(1957)には専門店後継者のための勉強会「長尾流通研究会」を立ち上げます。そして、昭和46年(1971)、ニュー新橋ビルの落成とともに、1階に「メイクアップビューティビ」を開店。昭和60年(1985)には社名を「化粧品の店 長尾」に変更し、弟の敏行さんが4代目に就任します。ネイルやエステの流行の到来、都市型消費から郊外型消費へという社会の変化に柔軟に対応しながら、ファミリービジネスを続け、東京・神奈川・千葉へ次々と出店。現在、兄弟がそれぞれの店舗で家業を盛り立てています。

父の背中から学んだ心を彩る化粧品

21世紀に入り、化粧品市場はさらに変化してきました。ドラッグストアの進出や、高齢化社会、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)などによって、消費行動が大きく変わりました。

「これまで、お客さま一人ひとりへのカウンセリングを重視し、対面販売を第一に考えてきました。これからはNew Normalに合わせたビジネス展開をしなくてはいけないと考えています。店舗での対面販売を守りつつ、COVID-19の影響で外出できないお客さまに対しては、いつでもどこでも必要な商品を購入していただけるように、ECサイト(電子商取引)導入の準備をしています」という哲治さん。老舗の才覚を発揮し、社会の変化に敏感に対応しながら、新しいチャレンジを続けています。

顧問を務める3代目の長尾武次さんは、今でも毎朝7時にニュー新橋ビルの本社に到着。開店とともに1階の店舗に立ち、商品の陳列や並び替えも自らが行き、笑顔でお客さまを迎えています。

そんな“仕事が趣味”という父親の背中を見て育った哲治さん。「家業を継ぐことに対し、親は一言も言いませんでした。親父の背中を見て、お客さまとの距離を大切にする化粧品販売の仕事は自然と受け継いできました。商店街連合会や福祉の仕事を通じ、地域へ恩返しをすることが、商売発展につながると信じています。自分も息子に背中を見せられるようになりたいです」と熱く語られました。

化粧品は人を彩り、生活や心を豊かにします。いつの時代も、いくつ



フェイシャルエステ

取材:森 明/早川 由紀 文:早川 由紀
●参考:120周年記念DVD

Information

化粧品の店 長尾
新橋 2-16-1 ニュー新橋ビル TEL 03-3591-8038



昭和60年(1985)秋に、ボランティアセンターを芝消防署の人が訪れ、「火災予防週間のPRをしたいので、JR浜松町駅3・4番ホーム南端に立つ小便小僧(身長43cm)に着せる消防士の衣装を作ってほしい」という依頼がありました。

そこでボランティアセンターは、当時センターに出入りしていた手芸の好きな人たち数名に相談すると即OK。これをきっかけに、彼女たちは「手芸グループ あじさい」を立ち上げ、衣装作りに夢中になって、デザイン、縫製と試行錯誤を重ねました。グループ名の「あじさい」は区の花から命名しました。そして、昭和61年(1986)11月に消防士姿の小便小僧がホームにお目見えしたのです。

メンバーは、それぞれが得意な作品を制作し、毎年、6月は芝浦のリーブラフェスタ、10月は芝公園でのみなと区民まつり、金杉橋のヒューマンぶらざまつのバザー(今年はすべて中止)などに出版。売り上げはすべて港区社会福祉協議会へ寄付しています。趣味の手芸が生かされて、かつ、ささやかながら地域の福祉に貢献できれば……、それがメンバーの喜びだそうです。

さまざまな活動を行っています。メインとなっているのは、JR浜松町駅の小便小僧の毎月の衣装作りです。

消防士の衣装作りからスタートして以来34年間、1月は羽織袴姿、4月はランドセルを背負った新入学児になり、9月はお祭りの法被を着て、12月はサンタクロースにな



グループは月1回集まって企画会議、イベントの打ち合わせ、作品制作、研修などを行います



ビーズのキーホルダー
(※敬称略)

綿や木綿のカード入れ

布製ベットのボトル入れ

布製のバッグインバッグ

毛糸の手袋

つるし飾り

芝地区地域情報誌の編集委員を募集します

芝地区地域情報誌は、芝地区の地域活動・取り組みや人物、地域の伝統・文化財などの魅力を紹介しています。地域情報誌の企画・取材・編集などは、公募からなる区民編集委員と芝地区総合支所との協働により行っています。編集委員の活動にご興味のある方は、ぜひお問い合わせください。経験は問いません。いっしょに誌面を作ってみませんか?

<お問い合わせ・連絡先> 芝地区総合支所協働推進課
TEL 03-3578-3125 / FAX 03-3578-3180 / MAIL minato75@city.minato.tokyo.jp

趣味の手芸を生かし ボランティアで社会貢献



芝消防署の署員との打ち合わせ



11月は凛々しい消防士姿で登場



消防士服に衣装替え中

小便小僧の所有者の思い

ところで、この小便小僧は歯科医師である小林光道さんの所有となっています。

昭和27年(1952)、当時国鉄の嘱託医だったお父さまの光さんが、懇意にしていた椎野栄三郎駅長から「乗客を楽しませる何かパツとしたものがないですかねえ」と相談され、それに応えようと鉄道80周年を記念して寄贈されたものです。

現在の小便小僧は3代目。初代は白の陶器製で、今も小林家のテラスに飾られてあり、浜松町駅を見守っています。

奇しくも小便小僧と同年という小林医師。まるで分身のような特別の思いがあるようです。

筆者は、長い年月ホームに鎮座して人々から愛されてきた小便小僧に、かわいいニックネームがあるといいなと、前々から思っています。

取材・文:千葉 みな子



ちりめんで作った干支のなすみど牛

Information

社会福祉法人 港区社会福祉協議会
ボランティア・地域活動支援係
TEL 03-6230-0284

芝地区総合支所 公式SNSで
日々、最新情報を発信中!!
フォローお待ちしております!

Twitter
@shiba_minato

Instagram
@minato_shiba_official



Follow me!

芝地区 いきいき プラザ

三田 神明 虎ノ門

新生活様式による **続**再開編

水墨画



水墨画

【神明】金(第2・4) 14:00～16:00 **募集中**
【虎ノ門】月(第3) 14:00～16:00 **募集中**

芝地区のいきいきプラザ3館では、時間をずらしたり、曜日を分けたりして、3密を避けた形で各サービスの再開を進めています。
11月25日現在の各種教室、講座の再開状況は次の通りです。

取材・文・写真：米原 剛

食事



いきいき朝ごはん

【三田】水(第2・4) 9:15～9:45受付 **申込制 / 抽選**
【神明】日(第2・4) 9:15～9:45受付 **申込制 / 抽選**
【虎ノ門】木(第2・4) 9:00～9:30受付 **申込制 / 抽選**

茶道



おもてなしの茶道表千家

【三田】月(第1・3) 9:30～12:30 **キャンセル待ち**

茶道(表)

【神明】①水(第1・3) 9:30～12:30 **募集中**
②水(第1・3) 13:30～16:30 **募集中**

絵手紙



絵手紙

【三田】①火(第2・4) 10:00～11:00 **キャンセル待ち**
②火(第2・4) 11:00～12:00 **募集中**
【神明】①月(第2・4) 10:00～11:00 **受付終了**
②月(第2・4) 11:15～12:15 **受付終了**

ボイトレ



ボイトレーニング★

【三田】①日(毎週) 10:30～11:10 **キャンセル待ち**
②日(毎週) 11:20～12:00 **キャンセル待ち**
【虎ノ門】A木(第1・3) 15:30～16:10 **募集中**
B木(第1・3) 16:20～17:00 **募集中**
C木(第2・4) 15:30～16:10 **募集中**
D木(第2・4) 16:20～17:00 **募集中**

趣味教養 娯楽



英語でLet's sing

【神明】夜間 火(毎週) 17:30～19:00 **募集中**
午前 水(毎週) 10:30～12:00 **受付終了**

歌と英語



芝の魅力発見講座

【三田】【虎ノ門】三田と虎ノ門で随時開催。芝会議まちの魅力発掘部会(芝の語り部)による講座です。

教養



仏原語シャンソン★

【神明】木(第1・3) 14:00～15:00 **募集中**

シャンソン

体操



土曜日体操

【三田】土(毎週) 10:00～10:40 **当日整理券**

ゴルフ



ゴルフ入門★

【神明】月(毎週) 10:00～11:30 **受付終了**

ゴルフのための身体づくり

【虎ノ門】金(第2・4) 19:15～20:15 **当日整理券**

ヨガ



秋の男性ヨガ

【三田】土(毎週) 15:00～16:00 **受付終了**

姿勢の美・ヨガストレッチ

【神明】①木(第1・3) 13:30～14:40 **受付終了**
②木(第2・4) 13:30～14:40 **受付終了**

ポーズと呼吸法を学ぶ! ヨガレッスン

【神明】①日(毎週) 10:00～11:00 **受付終了**
②日(毎週) 11:20～12:20 **受付終了**

季節ヨガA

【虎ノ門】①木(第1・3) 15:45～16:30 **申込制 / 抽選**
②木(第1・3) 16:45～17:30 **申込制 / 抽選**

季節ヨガB

【虎ノ門】①木(第2・4) 15:45～16:30 **申込制 / 抽選**
②木(第2・4) 16:45～17:30 **申込制 / 抽選**

ズンバ



ズンバゴールド

【神明】土(毎週) 14:15～15:15 **受付終了**
ラテン音楽やサルサなどのさまざまな曲に合わせて、楽しく体を動かせるリズム運動です。



筋トレ

はじめてのマシントレーニング

【三田】1月4日～
【神明】1月4日～
【虎ノ門】1月5日～
詳細は各館までお問い合わせください

健康 スポーツ 元気づくり



フラダンス

オラア・ビューティー★

【神明】金(第2・4) 13:30～14:30 **募集中**

心地よい音楽の中で体を動かし、心と体をリラックス♪
ごいっしょにフラダンスを楽しみませんか? 仲間とのコミュニケーションも楽しいひとときです。



栄養管理士・栄養士による栄養講座

【三田】【神明】【虎ノ門】3館で毎月1回程度開催

健康



頭とからだの健康教室

【神明】金(毎週) 13:30～14:30 **受付終了**
金(毎週) 15:00～16:00 **受付終了**

脳活塾

【虎ノ門】火(第2・4) 11:00～11:45 **受付終了**

社交ダンス



社交ダンス(初級)

【神明】水(毎週) 13:00～14:30 **募集中**

社交ダンス(中級)

【神明】火(第2・4) 10:00～12:00 **募集中**

社交ダンス(入門)

【虎ノ門】日(第2・4) 13:30～15:30 **募集中**

Information

芝地区のいきいきプラザ3館では新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って変わった新生活様式に
適応して、利用方法やサービスも変わってきています。
詳細は各館にお問い合わせください。

「Go To Ikiiki」絆を大切に、体調を確認した上で元気に参加しましょう。
<https://shiba-ikiiki.com/>



■三田いきいきプラザ

芝4-1-17 TEL 03-3452-9421

■神明いきいきプラザ(プラザ神明)

浜松町1-6-7 TEL 03-3436-2500

■虎ノ門いきいきプラザ(とらトピア)

虎ノ門1-21-10 TEL 03-3539-2941



今後の事業の ご案内

12月 クリスマス、年越しそば
1月 年始イベント(三田)
1月～3月 元気づくり事業(ミニ健30などの各種教室)
2月 節分
そのほか、芝百年会の講話、野菜市なども検討をしています。

初代歌川豊国と市川團十郎家と常照院

～芝の地縁～

歌川豊国と市川團十郎家、團十郎鼈負の狂歌読みのお仲間「三升連」との粋な交流、および江戸時代の歴代市川團十郎七代目までの菩提寺芝増上寺山内常照院(現・芝公園1丁目)との交流の軌跡を地縁から見てみよう。

初代歌川豊国

歌川豊国(1769-1825)は、芝神明町辺りに住んだ人形彫刻師の倉橋五郎兵衛の息子で、幼名を熊吉、号を一陽齋と言った。芝三島町(現・芝大門1丁目)に暮らし、のちに中橋通横町(現・日本橋3丁目)の初代三笑亭可楽(1777-1833)の隣に移ったという。

豊国は、絵を描いたが流行らず、画料なしで芝神明前の錦絵を扱う和泉屋市兵衛に持ち込んだ。不憫に感じた和泉屋が版行してくれ、次々に浮世絵を出し、徐々に流行るようになった。

浮世絵の画工として当世の風俗画、美人絵、黒と紫を用いた役者の似顔絵を描き、さらに草双紙に挿絵を描いている。西洋の遠近法を用いた『浮絵 忠臣蔵八段目の図』は真骨頂とされる。

文化元年(1804)、人気を博した読本の『絵本太閤記』が幕府によって豊臣賛美と見られて、絶版申付けがあり、この錦絵の一部分を描いた喜多川歌麿(1753-1806)、豊国らは手鎖50日、版元は15貫文過料に罰せられたという。

役者の肖像をいきいきと描き、また時の美人の嬌態を描いた豊国の彩筆本は人気があった。それらは珍重品として求められ、日の昇る如く、画風を確立した浮世絵師であると言われた。豊国には一男一女があった。娘は豊国から絵を習い、国花女の号をもらい、大名家の殿様の「御絵具溶き」として勤めたが、その後菓子屋に嫁いだ。

豊国は三田聖坂功運寺に葬られた。二代豊国や友人の戯作者らが集まり、豊国の遺筆をたくさん埋めたという。



初代歌川豊国「肖像」
国立国会図書館デジタルコレクションより

成田屋(市川團十郎家)

初代市川團十郎(1660-1704)は、幼少より演劇を好み、紅と墨で顔に「隈取り」を創って坂田公時に扮した。お家芸となる荒事を確立し、江戸一の俳優と言われ、41歳で250両余の給金を取り、名を成したという。成田山に願をかけて二代目を得て、以後成田屋を屋号とした。

二代目團十郎(1688-1758)は、和事と荒事とを結びつけ、「助六」や親の敵討ち物の役どころ「矢の根五郎」を演じ、のちに千両役者になった。源氏物語や浮世絵などを収集し、文筆を好み、俳号栢庭の狂句集がある。三代目は「景清」を練り上げ、四代目は市川團十郎家の名を維持した。

五代目團十郎は悪役を演じる一方で忠臣蔵の由良助も演じ、碁を好み、狂歌連と句を詠み、

質素を旨とし、向島に隠居した。粗末な隠居場で、雨が漏れば月が見えると嘯いたという粋な人で、「毛の三筋上手に足らず衰寒し」の句を詠み、二代目の栢庭をもじり俳号を白猿と改名した。

歌川豊国と市川團十郎家の交流

戯作者立川(烏亭)焉馬(1743-1822)は、團十郎をもじって一時、談洲楼と名乗った。五代目團十郎鼈負の会「三升連」を主宰し、豊国も加わって俳句や狂歌をたしなんでいる。当時は歌舞伎役者の鼈負連を作り、浮世絵師、戯作者、狂歌師たちが集い、風流な交流をしたようである。

寛政11年(1799)、六代目が早世。翌年、幼少の七代目團十郎(1791-1859)の襲名と、五代目團十郎の蝦蔵襲名復帰が行われ、その舞台での口上錦絵を豊国は描いている。

また烏亭焉馬の戯作『今日歌白猿一首抄』には、五代目團十郎や鼈負筋の狂歌とともに、豊国は「口上の幕に当りをとるものハ鉄炮よりはき

つゝい白猿」の句を寄せている。さらに文化4年(1807)、豊国は烏亭焉馬の『市川白猿追善数珠親玉』の中で五代目團十郎白猿の舞台姿を描き、「鳴神のをとに涙の大雨は此世の注連のきれてゆく雲」の句を寄せた。七代目が初めて助六を演じた文化8年(1811)、烏亭焉馬の『江戸紫 鼈負鉢巻』の中にも、豊国は七代目の俳号白猿の「白」をもじって「絵のこはしろきをのちに駿河なるふしにくらえん市川の名を」の句を読み、挿画を描いている。

豊国の父は人形彫刻師で、二代目團十郎が扮する「矢の根五郎」の役柄と似顔の人形を創っていた。豊国はこの人形を形見として持っていたが、七代目團十郎が祖先を今見るようだと感涙したのを知り、豊国は亡き父の孝養と追福になると感じ、譲ったという。この話は文化8年(1811)の山東京伝(1761-1816)の草双紙「朝茶湯一寸口切」に書いてあり、これに豊国は挿絵で舞台衣装の二代目、五、七代目團十郎の舞台姿を残している。

さらに豊国は、文政5年(1822)から3年にわたって、七代目團十郎が毎年1冊創作した草双紙に挿絵を描き関わっている。加えて、豊国は、市川家創案と言われる「かまわぬ」の判じ模様を、七代目團十郎の着た長着の紋様に描き、鎌の絵の「かま」、定紋の「わ」(○)、ひらがなの「ぬ」を描いたこの模様は流行した。



歌川豊国画
「曾我祭伏魔」(1813)
三枚続のうち一枚
たばこ塩の博物館所蔵

常照院

常照院の開創は天正18年(1590)より古いと言われ、のちに増上寺の子院に列せられ宿坊を務めていた。本尊が秘仏で開帳されなかったので「あかん堂」と呼ばれ、現在の堂内常明灯は信州善光寺の火を移したと言われる。市川家とご縁は初代團十郎の墓所になったことに始まり、五代目團十郎が寄進し、七代目が修復した青銅の灯籠や黒漆塗り三升紋入り香合がある。さらに境内に文政元年(1818)七代目寄進の「三升」の浮彫紋付きの水鉢が残っている。

千両役者の七代目團十郎の深川島田町(現・木場)の家は、長押造り、床塗りがまち、格天井などの豪華な造りだったので、天保13年(1842)、南町奉行所から奢侈禁止令違反により江戸十里四方追放を受けた。常照院は團十郎に送り状を持たせて、江戸から成田山新勝寺に送ったという。



常照院に
残る
水鉢

三升の紋

江戸文芸の歴史に垣間見られる「芝」の地縁であろう。

取材協力: 常照院 野村恒道住職
文: 森 明

参考文献
朝岡興祐著『古画備考』/国立国会図書館デジタルコレクション
大田南畝著『浮世絵類考』岩波書店/国立国会図書館デジタルコレクション
宮武外骨著『筆過史』雅俗文庫/国立国会図書館デジタルコレクション
式亭三馬著『浮世風品』/早稲田大学所蔵
坪内逍遙著『芝居絵と豊国及び其門下』/国立国会図書館デジタルコレクション
三村村篤魚『豊国の娘』/三村村篤魚全集第17巻
大田南畝著『半日閑話』8 蜀山人全集3巻/吉川弘文館
伊原青々園著『市川團十郎の代上巻』/市川宗家蔵版
山東京山著『蜘蛛の糸巻 天明の事蹟』
市川團十郎著『友なし猿 宮崎輝蔵 校訂』/貴奇楼叢書3期第3集 珍書会 1916
山東京山作『歌川豊国画 朝茶湯一寸口切』/早稲田大学図書館蔵
二代目市川團十郎創作/歌舞伎十八番 曾我物語 荒事の演目
立川(烏亭)焉馬作『歌川豊国画 市川白猿追善数珠親玉』/早稲田大学図書館蔵
立川(烏亭)焉馬著『今日歌白猿一首抄』/国立国会図書館デジタルコレクション
木村涼著『市川海老蔵と風俗取締政策 一 天保改革期を中心として』/法政史学63巻



こんにちは

みなと障がい者福祉事業団です

第3回

SUBWAY'S BAKERY TROIS (トロア)

SUBWAY'S BAKERY TROIS(トロア)は、みなと障がい者福祉事業団が運営する小さなパン屋さんです。新橋にある当事業団運営の就労継続支援A型事業所 Café Deux(カフェ・ドゥー)の出張所として、平成20年(2008)10月に都営地下鉄大門駅の改札口近くにオープンしました。

店舗名の「TROIS」はフランス語で「3」という意味。1(un)、2(deux)、3(trois)と、文字通り当事業団で3番目にできたお店ですが、ホップ! ステップ!! ジャンプ!!!と、障害のある人がより高く「ジャンプ」できることをモットーにしています。

●朝早くから働いています

店の朝はとても早く、毎日午前5時頃から開店準備をしています。開店時間は午前7時。100個以上のパンを店内で焼成し、コーヒーをいれ、サンドイッチや洋菓子を並べ、お客さまを迎える準備をします。現在、この作業を職員とトロアの開業からずっと働いている利用者さんの2人でしています。

とても大変な仕事ですが、毎日来てくれるたくさんの方々の笑顔を見ると、不思議に力が湧いてくるのです。朝8時以降には、ほかの利用者さん3人も加わり、みんなで協力しながら働いています。

●当店自慢のパンをぜひご賞味ください!

店の自慢はさまざまな種類のクロワッサンとデニッシュ(180～250円(税込))。すべてヨーロッパ各国の厳選した冷凍生地を店内オーブンで焼成し、トッピングを施した後、焼き立てで提供しています。その他、サンドイッチやピザ、ドーナツもおすすめです。また、コーヒーにもこだわり、高いクオリティーの豆をドイツ製マシンで抽出しています。

現在トロアでは、新型コロナウイルス感染症対策として、こまめな手洗い、うがい、手指消毒を行い、パンカゴ、トレイ、トングなども定期的に消毒しています。接客カウンターには飛沫感染防止シートを設置しています。安心してご利用ください!



Information SUBWAY'S BAKERY TROIS(トロア)

浜松町2-3-4 都営地下鉄大門駅地下1階 改札外コンコース(A6出口そば)

TEL&FAX 03-5776-0113【予約販売も承ります】

営業時間 年末年始、祝日を除く月～金 7:00～13:00(現在は臨時で正午閉店)

4人の障害者が活躍中!

現在、トロアでは4人の障害者(利用者)が2年以上継続して働いています。働いている障害者一人ひとりの長所や希望を尊重し、話し合いながら仕事の配分を決めています。

●利用者Aさん(40代・知的)・・・トロア開業時からの利用者さんで、朝6時に出勤して冷凍生地の焼成を担当。休憩後は、雨の日でも毎日、事業団内にある冷凍庫から翌日の焼成分の冷凍生地を台車で店舗へ運んでいます。

●利用者Bさん(50代・身体)・・・勤続6年の大ベテラン! 一番多くの業務に携わっています。毎日焼成パンの数を記録し、これをもとに業者への冷凍生地の発注のタイミングを決めています。また、事業団にある店舗の資材の在庫管理やほかの利用者さんの仕事の手伝いも。最近では、店舗の接客業務にも挑戦中!

●利用者Cさん(60代・精神)・・・3年目でとても落ち着いて勤務しています。簿記の資格があり、売上などの計算業務が得意でレジも正確。接客も好きなので積極的に店頭に立っています。

●利用者Dさん(40代・精神)・・・利用から2年。初めは自信がなくいつも不安げでしたが、今ではメンバーともすっかり打ち解け、冗談も飛び出します。業務は主に洗いや洗濯。接客は苦手ですが、最近では明るく「いらっしゃいませ!」の声が出てきました。長くここで働きたいそうです。

トロアで経験を積んでジャンプ!!!

トロアの卒業生の中には、当事業団と雇用契約を結び、カフェ・ドゥーで働いている人、障害者福祉センター(ヒューマンぶらざ)の清掃作業に従事している人、他区の就労継続支援A型事業所で元気に働いている人もいます。

次号(3月号)ではCafé Deux(カフェ・ドゥー)をご紹介します。

芝の家・ちゃぶ台日誌 冬編

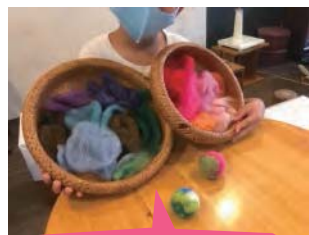
新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を見ながら、9月から少しずつイベントを始めました。

定員を設け、換気・消毒を行うなど、安全・安心な場所であることを最優先に考えて開催しています。以前とは違った開き方でスタッフもドキドキでしたが、みんなの笑顔がたくさん見ることができて本当にうれしかったです。

9～10月に行われたイベントを少しご紹介します。



けん玉をみんなで練習する日。この日はけん玉のビデオを観ながらやってみました。



ふわふわフェルトを使ってボールを作りました。小さなお子さんも楽しめました。



切り絵を作って影絵をしました。不思議な世界が広がりました。

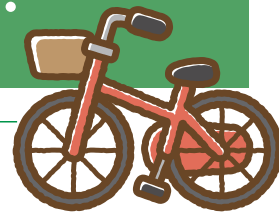
これからも、安心して参加していただけることを一番考えて、みんなが笑顔になれる場所づくりをしていきたいと思います。今後も、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて開室の仕方が変更になることがあるかと思います。ホームページ、掲示などで確認をお願いいたします。さて、明日の芝の家ではどんなことが起きるでしょう。

文: 芝の家・芝地区総合支所協働推進課

芝の家は、芝地区の地域事業「地域をつなぐ!交流の場づくりプロジェクト」の拠点。港区芝地区総合支所と慶應義塾大学の協働で始まり、事務局スタッフとボランティアスタッフが日々の場を運営しています。姉妹拠点「ご近所ラボ新橋」(港区新橋6-4-2)と合わせてお気軽にお立ち寄りください。

自転車の損害賠償保険に加入していますか？

令和2年4月から自転車損害賠償保険等の加入が義務化されました



東京都では、令和2年4月1日から都内で自転車を利用する人の自転車賠償責任保険への加入が義務となりました。

自分自身と被害者を守るため、万が一事故を起こしてしまったときに備えて自転車保険に加入しましょう。すでに加入している保険などにセットされている場合もあるので、加入状況をご確認ください。

港区民交通傷害保険 (港区で受付を行っている保険)

港区民交通傷害保険は、少額の保険料で加入でき、車両による交通事故でケガをしたときに、入院・通院の治療日数と治療期間に応じて保険金をお支払いする保険制度です。

自転車または身体障がい者用車いすの所有、使用または管理に起因して、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したり、誤って路線に立ち入ったことなどにより、電車等を運行不能にさせたことなどによって発生した、法律上の損害賠償責任を補償する「自転車賠償責任プラン」も合わせて募集します。

※自転車賠償責任プランのみに加入することはできません。

令和3年度からの変更点

- 加入対象を従来の区内在住者に加え、区内在勤・在学者まで拡大します。在勤・在学者の申し込みは区内金融機関窓口のみとなりますのでご注意ください。
- 新たにXJコースが新設されます。
- 既存コースの保険料が改定されます。
- 全コースに「被害事故補償プラン」が自動セットされます。

- 加入対象者
- 保険期間
- 加入方法

令和3年4月1日時点で港区に住所・勤務先・学校がある人
令和3年4月1日午前0時～令和4年3月31日午後12時

	区内在住者		区内在勤・在学者
	個人加入	10人以上の団体加入	
受付場所	各地区総合支所協働推進課 区内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合・ゆうちょ銀行・郵便局)	各地区総合支所協働推進課	区内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合・ゆうちょ銀行・郵便局)
加入方法	上記にて配布する加入申込書に必要事項を明記の上、保険料を添えて申込み	団体加入申込書に必要事項を明記の上、人数分の保険料を添えて申込み	上記にて配布する加入申込書に必要事項を明記の上、保険料を添えて申込み
申込期間	各地区協働推進課 令和3年2月1日(月)～令和3年3月31日(水) 区内金融機関 令和3年2月1日(月)～令和3年3月22日(月)	令和3年2月1日(月)～令和3年3月31日(水)	令和3年2月1日(月)～令和3年3月22日(月)

※令和4年度から個人加入の受付場所が金融機関のみにになります。

●コースの種類と保険料

表の7つのコースから1つのコースを選んでご加入ください。複数のコースへの加入はできません。

コース	保証内容	一時払保険料	最高保険金額
A 区民交通傷害Aコース		900円	150万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)
B 区民交通傷害Bコース		1,500円	350万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)
C 区民交通傷害Cコース		2,500円	600万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)
XJ 区民交通傷害Xコース+自転車賠償責任プラン		1,400円	35万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)+1億円(自転車賠償)
AJ 区民交通傷害Aコース+自転車賠償責任プラン		1,900円	150万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)+1億円(自転車賠償)
BJ 区民交通傷害Bコース+自転車賠償責任プラン		2,500円	350万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)+1億円(自転車賠償)
CJ 区民交通傷害Cコース+自転車賠償責任プラン		3,500円	600万円(交通傷害)+600万円(被害事故補償)+1億円(自転車賠償)

詳しくは、各総合支所で配布するパンフレットまたは港区ホームページをご覧ください。

<引受保険会社>損害保険ジャパン株式会社…このご案内は概要を説明したものです。詳しくは、損害保険ジャパン株式会社東京公務開発部営業開発課(新宿区西新宿1-26-1)までお問い合わせください。
TEL 03-3349-9666(平日9:00～17:00)

<お問い合わせ先>芝地区総合支所協働推進課協働推進係 電話 03-3578-3123

承認番号: SJ20-09710

承認日: 2020/12/01

愛宕警察署からのお知らせ

「カードを使えなくするために、はさみで切ります。」

点検業者などを装った、強盗事件也要注意!!

特殊詐欺に要注意!!

「ATMで医療費が返金されます」

愛宕警察署 防犯係
03-3437-0110

「有料サイトの未納料金がありません」

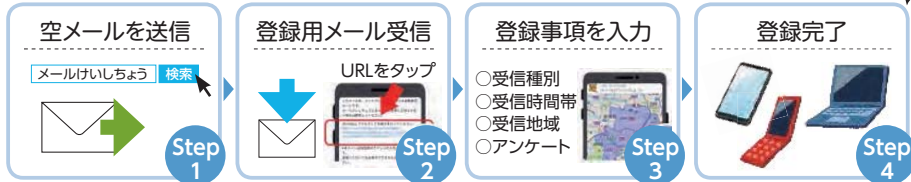
登録無料

メールけいしちょう

詐欺犯人からのアポ電情報、子どもへの声かけなどの犯罪発生状況を配信しています。



メールけいしちょう 検索



スマートフォン・携帯電話・パソコンでご利用いただけます。

メールの受信/拒否設定をされている方は、登録前に「keishicho.metro.tokyo.jp」からのメールが受信できるよう設定願います。

登録方法の詳細は、「警視庁ホームページ」をご覧ください。

警視庁公式 防犯アプリ Digi Police

- 警察署・交番・コンビニの位置を表示
- ルート機能で一番近い警察署や交番までの経路を表示
- 現在地や知りたい場所の犯罪発生情報やアポ電情報を表示

QRコードを読み取ってインストールしてください(無料)



「防犯ブザー」「痴漢撃退機能」付! 助けが必要なときは、ブザーをタップ。音や画面でまわりに助けを求められます。

芝地区MAP



本誌に掲載した記事に出てくる施設などをまとめました。
ウォーキングマップとしてご活用ください。

- 1 東京女子学園 → P1
- 2 化粧品店 長尾 → P2
- 3 JR浜松町駅の小便小僧 → P3
- 4 三田いきいきプラザ → P4
- 5 神明いきいきプラザ → P4
- 6 虎ノ門いきいきプラザ → P4
- 7 常照院 → P6
- 8 TROIS(トロア) → P7
- 9 みなと障がい者福祉事業団 → P7
- 10 芝の家 → P7

買い物するなら地元の商店街で

Going shopping?
Visit our local shopping streets.

● 本誌の制作には以下の編集委員が参加しています
伊藤早苗／菊池弓可／桑原庸嘉子／田岡恵美／千葉みな子／早川由紀／森明／森田友子／米沢恵美／米原剛(五十音順 敬称略)

● 今後の発行スケジュールは次の通りです
2021.3(第57号) 2021.6(第58号) 2021.9(第59号) 2021.12(第60号) ※各号発行月の20日ごろ

芝地区地域情報誌の配布について

芝地区総合支所〔芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1～3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕〕内の地域の方にお届けしているほか、地区内各施設などで配布しています

港区芝地区総合支所協働推進課

〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号(港区役所1階)
TEL03-3578-3192 FAX03-3578-3180

ホームページ

<http://www.city.minato.tokyo.jp/>